



ウトナイの子

【教育目標】 夢をいだき 未来を拓くたくましい ウトナイの子の育成

令和2年12月25日

第9号

Tel 57-6700

Fax 57-6715

新しい学校生活様式

～コロナに負けず、笑顔あふれる学校～

校長 丹野 靖彦

令和2年を振り返ると、コロナウイルス感染症対策をしながら新年度が始まり、多くの学校行事が中止や規模縮小、実施方法の見直しをすることとなり、子どもたちにはたくさんの我慢をお願いした1年でもありました。さらに、冬に入り感染が再拡大する中で、警戒レベルの引き上げもあり、音楽発表の動画での公開も延期となるなど終息の見通しは立っていません。

こうしたコロナ感染予防の中、新しい学校生活様式として、マスクの着用、手洗いの徹底、検温のお願い、校舎の日常的消毒などを進めてきました。感染は、いつでもどこでも起きることであり、正しい知識のもと適切な対策を進めて、いかに工夫しながら日常の学校生活を取り戻していくのかという観点が、この新しい学校生活様式という考え方に含まれています。

そうした中、子どもたち自らが、コロナに負けず学校をよりよくしていこうとする動きを見せてくれています。LINEでもお知らせしましたが、「つながり」をキーワードに、環飾りを作ってホールに虹の模様になるよう飾り、ホール壁面には、これからの希望を全員が付箋紙に書いて貼り、心のつながりを大切にしていこうとしています。6年生は、最上級生として下級生に気持ちを届けたいと、千羽鶴を折り、「コロナに負けるな」「笑顔があふれる学校」「あいさつをひびかせよう」「やればできる!」「楽しい学校生活を取りもどそう!」というメッセージを添えて飾りました。



コロナ禍の中では、ともすると感染予防のために中止や禁止といった事柄が多くなり、気持ちが後ろ向きになってしまっていますが、子どもたちのこうした前向きな気持ちには、本当に頭が下がります。教職員もこうした思いにこたえるべく、3学期も動画配信による参観日など様々な工夫をしてご家庭ともつながりを作ってまいります。

冬休みに入ります。児童の皆さんには、冬休みの間しっかりと家庭学習をし、冬型の交通事故に気を付け、楽しい年末年始を過ごしていただき、3学期始業式の日には元気に登校してくれることを期待しています。

今年1年、本校教育にご理解ご協力ありがとうございました。令和3年も、どうぞよろしくお願いたします。